

### 3月のはなし



いよいよ卒園、進級を迎える時が近づいてきました。この星の城幼稚園を選んでいただき、大切な幼児期を共に過ごしてきました。まさしく「一期一会」の出会いと言えるでしょう。この1年はコロナが第5類になり、マスク生活から解放され、笑顔でお互いの思いを伝え合うことができるようになりました。

本園では「はい」「ありがとう」「ごめんなさい」を教育目標に掲げています。その中の「ありがとう」について考えていきましょう。「ありがとう」の語源は仏教から由来していると聞きました。出典は「法句経」の「人のせいをうくるはかたく、死すべきものの、生命あるもありがたし」であると言われています。人と生まれた生命の驚きを教える教説です。だから「有り難し」はその仏説を聞き、人の生命の尊貴さへ目覚めた、感動を表す言葉なのです。それがいつしか感謝の意に転用されるようになったそうです。「ありがとう」を言っていますか。些細な事でも「ありがとう」を言うことで「ありがとう」がかえってくると思っています。「ありがとう」は日本語の中で特に優れた言葉だと思います。持論ですが、「ありがとう」があふれている家は幸せがいっぱいの家です。これからも「はい」「ありがとう」「ごめんなさい」を心にとめて、家族全員が心から言えるようになるといいですね。

最後になりましたが、卒園、進級おめでとうございます。皆様に出会えたことに感謝です。ありがとうございます。

※ 「一期一会」・・・日本の茶道における重要な概念。一度きりの出会いや瞬間を大切に作る心のことです。日常生活の中でも人との出会いやその時を大切に、その瞬間を丁寧に過ごすことを意味しています。

園長 宇佐美すみれ